

◆ 学会報告

- 1) 伊藤 一, 嘉戸祥介, 小西 稔, 倉西 誠: 高速CTを用いた胸部造影法の検討. 第50回日本放射線技術学会総会学術大会, 1994, 4, 神戸.
- 2) 利波修一, 稲垣晶一, 杉下浩生, 安井正一, 倉西 誠: 多結晶型ガンマカメラ (SIM-400) による心機能指標の再現性の検討. 第50回日本放射線技術学会総会学術大会, 1994, 4, 神戸.
- 3) 森 光一, 池田祐司, 中村 衛, 倉西 誠: Presaturation法による下肢動脈血行動態の評価 (閉塞性疾患における病的血行動態の特徴). 第50回日本放射線技術学会総会学術大会, 1994, 4, 神戸.
- 4) 吉田 寿, 倉西 誠, 中村 衛, 嘉戸祥介, 森 光一, 小西 稔: KD-1000システムによる胸部診断能のROC解析. 第50回日本放射線技術学会総会学術大会, 1994, 4, 神戸.
- 5) 倉西 誠: パネルディスカッション (画像管理の有用性評価). 第50回日本放射線技術学会総会学術大会, 1994, 4, 神戸.
- 6) 伊藤 一, 嘉戸祥介, 小西 稔, 倉西 誠: 高速CTを用いた胸部造影法の検討. 日本放射線技術学会北陸支部研究発表会, 1994, 5, 金沢.
- 7) 稲垣晶一, 利波修一, 安井正一, 杉下浩生, 倉西 誠: デュアルトレーサー (201Tl・123I-MIBG) による血流及び交感神経機能の同時評価. 第29回日本放射線技術学会中部々会, 1994, 10, 金沢.
- 8) 萬葉泰久, 羽田陸朗, 瀬戸 光, 柿下正雄: 硬性型胃癌のCT像. 第30回日本医学放射線学会秋季臨床大会, 1994, 11, 宮崎.

救 急 部

部長(併任) 泉 陸 一
副部長 龍 村 俊 樹

◆ 原 著

- 1) T. Tatsumura, H. Sato, A. Mori, M. Miyazaki, S. Koyama, M. Tsujimoto and T. Furuno: A new Surgical approach to apical segment lung diseases, including carcinomas and inflammatory diseases. J. Thorac. Cardiovasc. Surg., 107: 32-6, 1994.
- 2) 龍村俊樹, 古野利夫: 小型肺癌の検討—末梢型早期肺癌のborder-lineをどこにおくべきか?—. 日本呼吸器外科学会雑誌, 8(6): 15-24, 1994.

◆ 学会報告

- 1) 杉山茂樹, 山本恵一, 龍村俊樹, 池谷朋彦, 宇於崎泰志, 三崎拓郎: 肺癌術後補助化学療法について5FU/ADM/MMC療法とCDDP/VP/E P療法の効果. 第94回日本外科学会総会, 1994, 2, 東京.
- 2) 龍村俊樹, 宮崎幹也, 古野利夫, 北川正信: 先天性肺動静脈瘻の手術経験. 第11回日本呼吸器外科学会総会, 1994, 5, 京都. (ビデオ)
- 3) 龍村俊樹, 小山信二: 自家気管支による気管移植の実験. 第17回日本気管支学会総会, 1994, 6, 大阪. (ワークショップ)
- 4) 小山信二, 龍村俊樹, 宮本直樹, 杉山茂樹, 山本恵一: 塩基性線維芽細胞成長因子 (bFGF) 遺伝子の発現制御に関する研究. 第32回日本癌治療学会総会, 1994, 10, 岡山.
- 5) 古野利夫, 龍村俊樹: 偶発性低体温症5例の経験. 第22回日本救急医学会総会, 1994, 11, 東京.
- 6) 龍村俊樹, 津田基晴, 小山信二, 北川正信: 稀にみる胸腔破裂奇形種の1例. 第35回日本肺癌学会総会, 1994, 11, 長崎. (ビデオ)
- 7) 龍村俊樹, 古野利夫, 小山信二, 山口敏之, 辻本 優, 東出慎治, 美濃一博, 笠島 学: 肺癌隣接臓器合併切除の必要性の検討. 第35回日本肺癌学会総会, 1994, 11, 長崎.
- 8) 龍村俊樹, 佐藤博文, 森 明弘, 宮崎幹也, 小山信二, 辻本 優, 古野利夫, 山口敏之, 東出慎治, 池谷朋彦, 津田基晴, 杉山茂樹: 胸壁合併切除及びその再建に関する諸問題. 第56回日本臨床外科医学会総会, 1994, 11, 千葉. (ビデオ)
- 9) Toshiki Tatsumura, Shinji Koyama: Further evaluation of the efficacy of nebulization

chemotherapy in the treatment of lung cancer. 60th Annual International Scientific Assembly, 1994, 11, New Orleans, USA.

◆ その他

- 1) 古野利夫, 龍村俊樹: 偶発性低温症5例の経験. 第4回北陸救急医学研究会, 1994, 5, 金沢.
- 2) 杉山茂樹, 美濃一博, 小山信二, 池谷朋彦, 原祐郁, 橋本勇一, 龍村俊樹, 三崎拓郎: 左管状肺動脈形成術を伴う上葉切除術について. 第8回肺癌手術手技研究会, 1994, 12, 仙台.

輸 血 部

部 長 (兼任)	渡 辺 明 治
副 部 長	樋 口 清 博
主任臨床検査技師	西 野 主 眞 子
臨床検査技師	道 野 淳 子
臨床検査技師	多 葉 田 祥 代

◆ 著 書

- 1) Shimizu Y., Tsukishiro T., Okada K., Aoyama K., Higuchi K., and Watanabe A.: Variable region usage in T lymphocytes infiltrating liver tissues of chronic liver diseases. In *Viral Hepatitis and Liver Disease* by Nishioka K., Suzuki H., Mishiro S., and Oda T. (Eds.), 178-181, Springer-Verlag, Tokyo, 1994.
- 2) 伊藤博行, 樋口清博: 胆汁分泌. 「肝臓の正常・異常」渡辺明治編, 177-190, メディカルレビュー社, 東京, 1994.
- 3) 安村 敏: 肝細胞. 「肝臓の正常・異常」渡辺明治編, 13-25, メディカルレビュー社, 東京, 1994.

◆ 原 著

- 1) Watanabe A., Nishimori H., Tsukishiro T., Okada K., Shimizu Y., Nambu S., Miyabayashi C., Takahara T., and Higuchi K.: Hepatocellular carcinoma in 13 patients with hepatitis C virus-associated chronic hepatitis. *J. Gastroenterol. Hepatol.* 9: 30-34, 1994.
- 2) Higuchi K., Shimizu Y., Nambu S., Miyabayashi C., Takahara T., Saito S., Hioki O., Kuwabara Y., and Watanabe A.: Effects of an infusion of branched-chain amino acids on neurophysiological and psychometric testings in cirrhotic patients with mild hepatic encephalopathy. *J. Gastroenterol. Hepatol.* 9: 366-372, 1994.
- 3) Miyabayashi C., Higuchi K., Aiba N., Shimizu Y., Nambu S., Takahara T., and Watanabe A.: Prediction of response to interferon therapy by serum levels of type IV collagen and prolyl hydroxylase. *Int. Hepatol. Commun.* 2: 156-160, 1994.
- 4) Nishimori H., Tsukishiro T., Nambu S., Okada K., Shimizu Y., Miyabayashi C., Higuchi K., and Watanabe A.: Analyses of